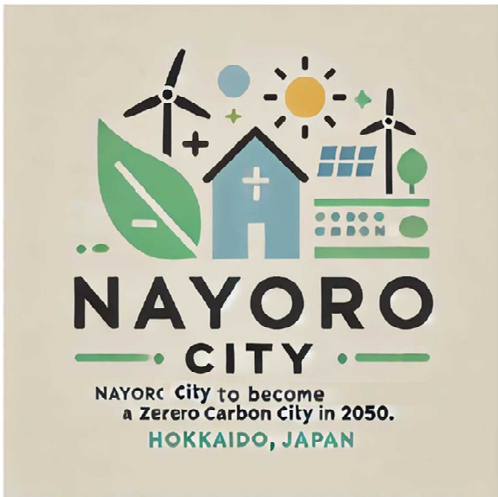


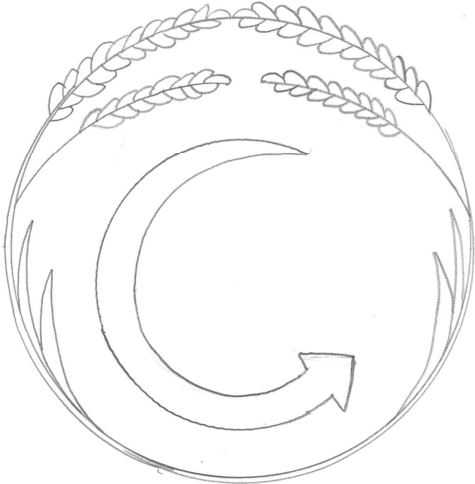
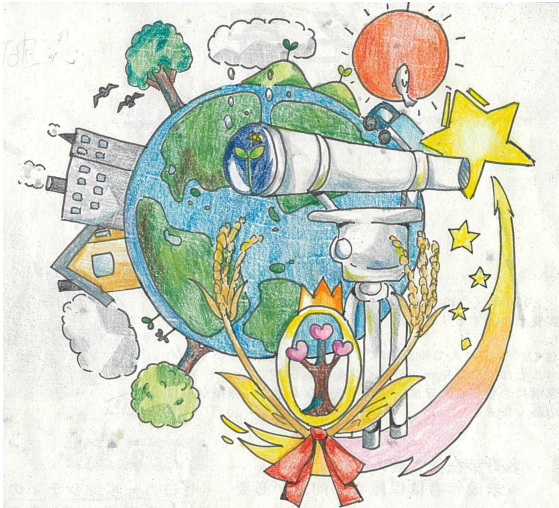
「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
1		ゼロカーボンから連想されるクリーンエネルギーと名寄のN、緑、水、天文台、星をイメージしました。 これからの世代に「星空がきれいに見える名寄の夜と、より良い地球環境を残したい」という思いです。
2		名寄市の環境目標を象徴するような、風車・太陽・葉・住宅といった要素を、やさしい色合いと簡潔な形でイメージしました。 さらに、目標である 2050 年をキーワードに掲げ あえて英語表現をすることで国内外に 「ゼロカーボンシティ名寄」を発信することを意図しながら表現してみました。
3		ゼロカーボンの推進でさらに自然豊かで美しい街、ひまわりで素敵な町になればいいなと思いデザインしました。

「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
4		親しみやすくかわいらしい、好感度をもってもらえるようなイメージで考えました。色にもこだわりました。名寄市のもち米の産地である特性を生かし、雪や米ぬかを利用したゼロカーボンの取組ができることを望みます。
5		名寄の有名な花はひまわりなので、ひまわりの種の部分を「X」のデザインにし、二酸化炭素の排出する車や工場に「X」をしました。きれいな花が咲き続けられる名寄市になるように願いを込めました。
6		私は名寄の自然あふれる景色、美味しい農作物やグルメが大好きです。いつまでもその景観や食の豊かさが続いていけるようにゼロカーボンを意識して、名寄の未来、地球の未来につなげたいという思いをこめてデザインしました。

「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
7		炭素の全てが悪ではなく、炭素との付き合い方を工夫しながら過ごせる環境を目指すことが名寄市を大事にすることにつながるという思いを込めたデザインにしました。
8		名寄の名産であるもち米の稲でゼロカーボンのOを表現しました。その中に、循環と炭素の2つを表現するCを書いています。 コンセプトは「自分の生活環境（もしくは社会）の中で炭素を循環（CO₂の排出量と吸収量を差し引きゼロにする）させて外には出さない」です。
9		コンセプトは「名寄市の未来」です。望遠鏡は、名寄の未来を見ている感じにしました。工夫したのは下のほうの「O」という文字の中にハートの木を描いたことです。ハートの木を描くことで名寄を大切にという思いを込めてみました。ほかに稲や星や、少しですが雪なども描いて、名寄らしさを表現してみました。一番見てほしいのは、バランスや名寄らしさを表現したところです。

「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
10	 CARBON NAYORO CITY	0の数字の上方に、CO₂を吸収する植物の葉を配置し、0の中に名寄を象徴する雪の結晶を入れました。0の下方に、平原を吹く風をイメージした模様をデザインして入れました。数字の2に似せてあり、O₂で生命の源である酸素になります。緑から水色に変わるグラデーションで永遠の美しい自然を表しました。文字の中の0は、色を変えました。
11		「名寄といったら」で出てくる、もち米（ブーツの部分）や星（ヘアピン）、ひまわり（ベルト・髪飾り）を入れたところ。あと髪色は名寄といったら緑な気がしたからなのと、服は星空の青をイメージした。 Are you ready? はゼロカーボンシティなんて言葉知らなかったから、今知ったから今からスタートしたいと思ったから。
12		名寄らしさを出すためにアスパラと雪とサンピラーをイメージしました。二酸化炭素を減らす意味で森も描きました。

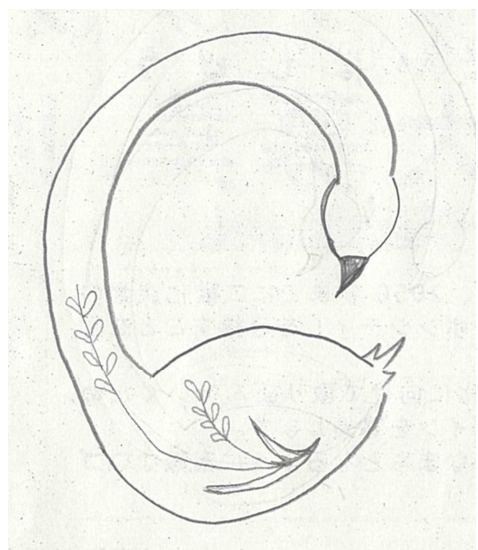
「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
13		名寄市が目指す「ゼロカーボンシティ」の宣言をイメージしたロゴです。「O」の中には、川、雪、星のモチーフを描きました。川の流れるは名寄市のイニシャル「N」にも見えるように配置し、市民や事業者、団体、行政など、地域を支えるすべての人の姿を重ねています。天塩川や名寄川の豊かな自然、名寄らしい雪景色、そして澄んだ夜空を、これからも守り続けたいという願いを込めています。気候変動が進むなかで、こうした風景を未来に残していくためには、日々の暮らしの中での省エネやごみの削減、環境に配慮した事業活動、地域ぐるみの取り組みが大切だと考えています。名寄市の自然と人の営みが、地域の輪を育んでいけるよう願いを込めたロゴです。
14		炭素排出をあらわす上向きの矢印と、排出削減等をあらわす下向きの矢印が釣り合っ都合ゼロ排出になるという「ゼロカーボン」の理念を、「斜線付きO」と名寄の「N」に類似させたフォントを用いて表現しました。矢印は、代表的な炭素ガスである二酸化炭素をあらわす「C」「O」「O」を用いて意匠しました。

「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
15		自然豊かな名寄と循環するエネルギーをイメージして、中心にNの文字を配置しました。また、名寄市は天塩川の恵みによる肥沃な土地であることから、河のイメージも加えています。 名寄市にしかできないゼロカーボンシティのシンボルとなればいいと思います。
16		本ロゴは「ゼロ」を基調に名寄市の森林とひまわりを融合させた名寄市の象徴的デザインに仕上げました。深いグリーンからゴールドへの美しいグラデーションは持続可能な価値ある名寄市の未来を表現しています。 内部の樹木は脱炭素への取り組みを示し、ひまわりの輝きが地域の誇りと市民の希望を象徴しています。
17		このロゴデザインは名寄市が掲げるゼロカーボンシティの未来像を象徴的に表現しました。中心にはゼロを象徴する円形を据え、その周囲を名寄市のひまわりの花びらで囲むことで、自然と地域性を強調しました。内部には名寄市立天文台きたすばるのシルエットを配し、星空と調和する姿を描くことで名寄ならではの自然との共生を表現しました。さらに足元には森林を配置し、再生可能エネルギーや持続可能な環境をイメージしています。

「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
18		このロゴデザインは市の特色と調和させて表現しました。中央には「ゼロ」を象徴する円を配置し、その周囲をひまわりの花びらで囲むことで、名寄市の象徴的な自然と活力を示しました。
19		なよろと名寄市民の人たちと名寄をゼロカーボンシティにするために書きました。
20		名寄市はもち米はくちょうもちの里で春と秋には白鳥も飛来します。ゼロカーボンシティのロゴマークで白鳥をイメージして作品にしました。

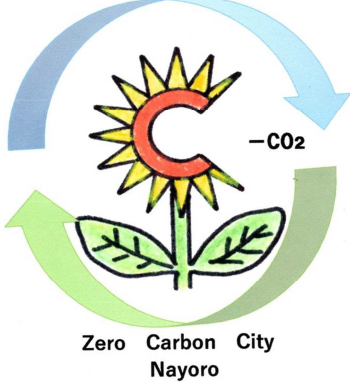
「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
21		なよろ市の「な」が資源循環していくさまを表現しました。
22		市民・事業者・行政が一丸となり取り組んでいく為、三つに分けました。 「星」、「ひまわり」、「市名となよろう」のイラストを入れて
23		名寄のひまわりをイメージしました。

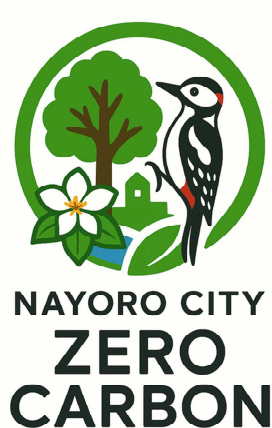
「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
24	 NAYORO CITY ZERO CARBON	ひまわりと星空をデザインに。
25		名寄のNとゼロカーボンのZを組み合わせ、下の白線は「市民」・「事業者」・「行政」をあらわしています。 色とイラストは夜空をイメージ
26		ゼロカーボンシティを目指す取り組みにより、地球温暖化を防止し、美しい名寄の自然や風景を守っていききたいというコンセプトで、名寄の夏の風物詩であるヒマワリをモチーフにしたデザインとしました。

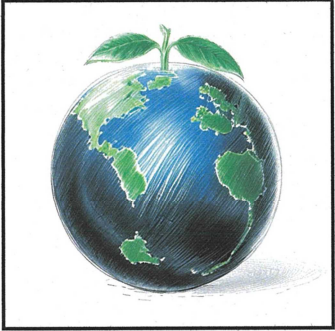
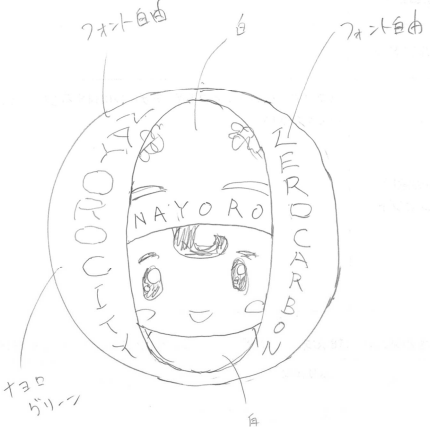
「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
27	 Zero Carbon City Nayoro	○名寄市のシンボル花であるヒマワリをモチーフにしました。 ○植物の光合成による二酸化炭素吸収と酸素供給の循環サイクルはゼロカーボン社会の成立にかかせないテーマととらえデザインしました。 （注）ヒマワリ花卉の?はカーボンを意味します。
28	 ゼロカーボン都市 なよろ	名寄の花 ひまわりを擬人化して大地を耕す姿を表現しました。 名寄は農業と森林の豊かな街ですので田畑を耕し森を大切にすることにより二酸化炭素の吸収を促進すると思います。 これがゼロカーボンシティーにつながります。
29	 Carbon	ゼロから環境負荷低減の取り組みをしようということでひまわりの種をモチーフにしました。 水を上げて市民の意識を育てていくこと。動物たちが戻ってくる環境ということで旧名寄市・旧風連町のアカゲラやフクロウを使いました。

「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
30		〇名寄市のシンボル花であるヒマワリをモチーフにしました。 〇植物の光合成による二酸化炭素吸収と酸素供給の循環サイクルはゼロカーボン社会の成立にかかせないテーマととらえデザインしました。 （注）ヒマワリ花卉の?はカーボンを意味します。
31		名寄のきれいな星空と特産品であるもち米など自然を守っていきけるように夜空の下にある田んぼと〇（ゼロ）の真ん中にはもち米の形をイメージしてデザインしました。
32		名寄市の自然の象徴である、アカゲラ、オオバナノエンレイソウを入れました。そんな名寄市の動植物たちと、これからも末永く共存していきたい、という思いを込めました。 また、名寄の市章が緑であること、自然の象徴が緑なので、緑色を多めに使っています。

「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
33	Zeroカーボンシティ Nayoro 	名寄らしさを意識しながらも、名寄市の脱炭素化が地球全体への貢献につながっているということで、地球をイメージしながらゼロカーボンを表現しました。
34		コメントなし
35		コメントなし

「ゼロカーボンシティ名寄」ロゴマークデザイン 入賞候補作品

No.	デザイン	作品の意図・コンセプト
36		本ロゴマークは、名寄市のゼロカーボンシティへの取り組みを象徴する「希望」と「地域性」を視覚的に表現したものです。 名寄市の象徴である「ひまわり」を太陽として描き、再生可能エネルギーや自然との共生を表現しています。 その周囲に広がる星々は、名寄の澄んだ星空をモチーフにしており、環境の美しさと守るべき自然を象徴しています。 「N」「C」「O」の文字にはそれぞれ意味を含めています。
37		「N」は名寄（Nayoro）を示し、「C」「O」はCarbonとZero（O）を表し、 「N」と「O」で「NO!」という強いメッセージを含め、カーボンゼロへの意思を明確にしています。
38		さらに、虹をイメージした黄色い弧を加えることで、未来への架け橋としての希望と前向きなエネルギーを表現しました。 全体として、名寄市の自然・地域性・環境への想いを一つの形にまとめたロゴマークです。